

妻沼南小学校区ハートフル・ミーティングの概要

- 1 日 時 令和元年5月19日(日) 午前9時30分から11時30分
- 2 場 所 妻沼保健センター
- 3 参加者 52名
- 4 会議の概要

(1) 安全・安心に暮らせるまち(主に防犯・交通安全について)

市民

妻沼西中学校西側の福川まで続く道路は、通学路となっていて、多くの中学生が自転車で通ります。中学校から南側にあるJAくまがやの八木田集出荷所までは歩道がありますが、そこから南は道路幅は同じですが急に無くなります。

そこは、普通車以外にも大型車の通行が多く、特に部活帰りなど暗くなると危ないと思います。何か安全対策はできないでしょうか。

市長

歩道を造るには、道路の幅員がとれるか、また地域の皆さんの協力がいただけるかなど様々な要件がありますが、まずは、担当者に場所を確認させたいと思います。しかし、歩道が造れたとしても、基本的には自転車は車道を通らなければなりませんので、他の安全対策も含めて考えなければならないと思います。

市民

今の安全対策の話で、小学校通学路のグリーンベルトや市街地にある自転車専用レーンのようなものをそこに引くことはできないでしょうか。

市長

全国で小学生が登下校中に被害者となってしまう交通事故が多いので、小学校通学路については、グリーンベルトなどの安全対策を、以前は学校を中心に半径500mで実施しましたが、その範囲を半径1kmに拡大して順次実施しています。

そちらを優先的に進めていますので、中学校通学路の安全対策については、もう少し時間をいただきたいと思います。

また、自転車専用通行帯については、幅員が取れるかなども含めて研究したいと思います。

市民

小学生の通学路については、先程のお話のとおり、力を入れた対策を講じていただきありがとうございます。先日、滋賀県大津市で散歩中の園児を巻

き込む死傷事故がありました。熊谷市内の園児さんも散歩等で外出することがあると思います。

このような事故が起こらないように、危険性のある交差点を把握していただき、防護柵等による安全対策を図ることはできないでしょうか。

市長

つい先日、全国市長会関東支部の総会があり、お話の痛ましい事故を受け、緊急決議ということで、国からの交付金を安全対策に使えるようにして欲しいなどの要望書をまとめたところです。

安全対策は必要なことと十分認識していますが、道路管理者も市だけではありませんので、そちらとのバランスも考えながら対策を図っていきたく考えています。少しお時間をいただければと思います。

市民

妻沼中央公園の利用者についてですが、朝から夕方まで10人くらいの男性が、毎日、公園内の東屋に集まっています。小さい子を遊びに連れて来る親御さん達は、その雰囲気には怖い思いをしているようです。中には車で来る方もいますので、連れ去られないかという心配も感じているようです。

子ども達に安心して利用してもらいたいと地域では思っていますので、何か良い方法はないでしょうか。

市長

このことに関しては、以前からお話をいただいております、利用者に口頭や看板で、長時間の利用はしないようお願いをしてきました。また、妻沼交番にもパトロールコースとして巡回のお願いをしているのですが、違法行為をしている訳ではないので、警察も強くは言えないのが現状です。

ただし、利用者が車で来られた場合で、危険性や通行に支障を来す場合があれば、警察に連絡してくださいとのことでした。

市でも巡回した際には、少し声かけをするなどの工夫もしていきたいと考えています。

市民

高齢者の居場所に関してですが、遠くまで行ける方は、中央公民館や地域公民館で講座などを受け、あまり遠くまで行くことができない方には、自治会が管理する公民館を活用した身近な居場所づくりができると思います。

近所であれば高齢者も足を運ぶことができ、防犯や健康、熱中症対策にもつながると思います。

市長

各地域を中心としたいろいろな団体の皆さんがサロンを立ち上げ、交流の場をつくるといった動きがだんだん大きくなってきており、熱心に取り組んでいただいています。

地域には、いわゆる集会所がありますから、地元の御承諾さえいただければ、そういった身近な場所を週1回だけでも解放していただくことで、近所の人達の交流がより深まるかもしれません。

市民活動の中でいろいろと研究をさせていただきたいと思います。

市民

先程の公園利用者のお話ですが、公園には東屋が必要という決まりはあるのでしょうか。決まりがなく、改善しないようであれば東屋を撤去してはどうでしょうか。

市長

熱中症対策に力を入れているところで、撤去してしまうのは難しいところがあります。考え方として、お話のように長時間の滞在がしにくいような日よけの方法もあるかもしれません。また考えさせていただきます。

市民

お話しのお話の妻沼中央公園は、地域で除草作業や清掃をしています。一方で、公園の使い方に関しては、みんなの物ということで、特定の利用者を排除することはできません。もう少し地域に、例えば自治会に管理に関する権限を持たせていただければいいのかなと思います。

市長

公園の管理について、熊谷气象台の北側にある蚕業試験場跡地ひろばは、石原小学校区連絡会に公園サポーターとして、貸し出し等ある程度までのお願いをしている事例もあります。

公園利用に関するコーディネートは、地元にお願ひしますという方法もあるかもしれません。公園サポーター制度でお願いする範囲をどこまで広げられるかというところがこれからの課題なのかなと思います。

(2) 市政全般について

市民

東松山市には太陽光発電付のLED照明灯が設置されているところがありますが、熊谷市内にはありますか。電源を必要としないので、住宅街から離れた電線が通っていない場所への設置もできるのではないかと思います。

市長

市が設置した防犯灯で、太陽光を電源としたものはありません。住宅街から離れた中学校の通学路となる暗い所などについては、学校を通じた地域からの要望を検討した上で市が設置をしています。あくまで電源を取ることができる場所への設置を考えています。

市民

防犯灯をLED化する際に補助金をいただきましたが、耐用年数を過ぎ、新たに設置しなおす場合には補助いただけるのでしょうか。一概には言えませんが、何年か先に一斉交換が必要となる時期が来ると思います。

市長

自治会に設置いただく防犯灯のLED化は95%となりました。今後、10年20年経ったときの補助については、現在も新設や灯具一式交換を始め、維持管理費などのメニューがありますので、そのまま利用していただければと考えています。

ただし、特に維持管理費はそうですが、その時々の実情に見合った補助単価にしていきたいという考えは持っていますので御了承ください。

市民

妻沼南小学校の放課後児童クラブは、学校の東側にある妻沼児童館で行われています。今後、学校が統合された場合には、児童館では入りきらないと思いますので、妻沼南小学校内に空き教室を利用するか、敷地内に新しいものを建てて欲しいと思います。

市長

放課後児童クラブについては、民間の学童クラブ、児童館や学校の空き教室を利用するもの、あるいは場所がなくて独立棟として校内に造ったものなど様々なパターンがあります。現時点では、妻沼南小学校のクラブについては、このまま児童館を利用していきたいと考えています。

それは、学校を統合した場合の放課後児童クラブは、基本的には、それぞれの校区のクラブを使うという前提で考えているからです。

今後、学校統廃合のことと併せて、皆さんとよく相談していきたいと思いま

す。

市民

放課後児童クラブ、児童館、子育て支援センターが併設なので、児童館で遊びたい子ども達の利用が著しく制限されてしまっています。先生方の対応も小さい子優先となっていて、それぞれのあるべき機能を果たしていないと思います。

市長

そのような状況につきましては、担当課から話をさせたいと思います。

市民

年代八ツ口線の整備は、今後どのようなようになるのでしょうか。

市長

年代八ツ口線につきましては、旧妻沼町での都市計画決定以来進めておりますが、やはり、地権者に協力いただければ整備ができないというのが現状です。お譲りいただけるという意向があれば進めていきたいと思っています。

市民

私は、以前、アクアピアにゆうゆうバスを利用して通っていました。しかし、路線、時刻の改正が行われ、籠原駅での乗り換えが必要となりました。しかも、乗り換えの待ち時間が1時間程あり、不便を感じて通うことを止めました。

乗り継ぎはしかたがないこととは思いますが、せめて待ち時間が少なく、快適に目的地まで行けるようにしていただきたいと思っています。

市長

今回の路線、時刻の見直しでは、グライダーワゴンを新設するなど、速達性の観点から行いました。しかし、お話のとおり、目的地によっては乗り換えが必要で不便になったというお声も頂戴しています。接続の方法については、より良くなるように少し考えさせていただければと思います。

市民

市報くまがやの文字が、高齢者には小さくて見づらいです。もし単価の問題であれば、紙質を落として文字を大きくし、読みやすいものにしてほしいです。

市長

市報の文字は確かに小さいですが、重さの関係もありますので紙面を増やす

ことは難しいです。市民の皆さんが必要とする情報を、この容量に収めるとどうしてもこの大きさとなってしまいます。いろいろと見やすくなるような工夫はいたしますが、ルーペなども活用いただければありがたいと思います。

市民

くまっこる一むは、市役所の6階にありますが、お腹の大きい妊婦さんや赤ちゃん、小さいお子さんを連れた方が6階まで上がるのは大変だと思います。

市長

くまっこる一む※は、新設する際に設置場所の検討を行いました。市役所1階は、利用者数が多く、初めて訪れる方も分かりやすいように転入転出、健康保険の窓口と車いすや杖を利用される方が多く訪れる高齢者、障害者の方の窓口でスペースに空きがない状況となっています。

エレベーターがございまして、御利用いただければと思います。

※ くまっこる一む

http://www.city.kumagaya.lg.jp/kosodate/ninshin_shussan/kodomo/houkatu.html

市民

空き家だと固定資産税が高くなると、この前テレビで放送されていました。市報5月号にも空き家対策について掲載されていましたが、その理由がよく分からなかったので教えてください。

市長

居住用家屋の敷地の固定資産税は、200㎡までは評価額の6分の1、それを超える部分は3分の1という特例措置があり、空き家であっても適応されます。

空き家を壊して更地にすると、当然、この特例は受けられなくなるので空き家対策が進まない一因となっています。

ただし、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく「特定空家」として、助言や指導に対し、必要な措置を講じないことで勧告を受ければ、建物が建っているにもかかわらず固定資産税等の住宅用地特例は解除されることとなります。

市民

特定空家になってしまうのは、どのようなものですか。

市長

管理が行き届いておらず、倒壊の危険性や衛生上有害となる恐れのあるもの、著しく景観を損なっている状態のものなど市民生活に影響が及ぶ可能性

がある空き家を、熊谷市空家対策協議会※に諮り特定空家としています。

※ 熊谷市空家対策協議会

http://www.city.kumagaya.lg.jp/kurashi/bosai/bohan_kotsu/akiyataisaku/akiyagijiroku1.html

市民

小学校の統廃合に関連してですが、校区連絡会についてはどのようなようになっていくのでしょうか。

市長

校区連絡会については、地域の皆さんの考えを重視したいと思っています。

学校が統合することで、校区連絡会としても全体での活動がしやすいということであれば1つで、また、統合前のそれぞれの地域で活動した方がやりやすいということであれば個々でいいと思います。

皆さんの思いを相談しあいながら、校区連絡会としての機能が最大限発揮されるような形が最善だと考えています。

○地域活動の報告

市民

妻沼南小学校校区連絡会の活動について紹介させていただきます。平成16年の国体での花いっぱい運動やクリーンアップ運動などのおもてなしの活動をきっかけに始まり、一過性とすることなく、自主的、自発的なコミュニティづくりを目的に、自治会を始め校区内の各種団体で協力して様々な活動に取り組んできました。

校区連絡会では、地域の課題解決に資する事業、地域の資源を活用し地域おこしに資する事業、地域内の連帯感や信頼感を育む事業など自主的な活動に取り組んでいます。代表的な活動として、まごころ運動事業では、運動会への参加、夏祭り・納涼祭支援、青少年の健全育成などに取り組んでいます。平成28年度にスタートした地域づくり計画事業では、自主防犯・防災活動の強化、高齢者の生きがい、健康づくり、地域の連携イベントの開催、地域の歴史と伝統文化の継承など、他の校区と比較しても様々な活動を行っています。

これからも活動に対して御理解、御協力の程よろしく願いいたします。

○市長まとめ

長時間にわたりまして、貴重なお話を伺うことができ、嬉しく思っています。本日いただきました課題をしっかりと整理しながら、市政に生かしていければと考えております。

先程、校区連絡会の活動報告をしていただきましたが、地域計画を策定するに当たり、地域の皆さんへのアンケート調査から始まり、様々な取組を一生懸命行っただいておりますことに心から感謝申し上げます。

今年度から、計画期間の5年間を過ぎた後も、事業が継続できるような補助制度を新たに創設しましたので、計画期間終了後も引き続きの地域活動をお願いしたいと思っています。

さて、アセットマネジメントに関するお話もさせていただきましたが、今は20万人の人口で公共施設を維持していますが、このまま人口減少が進行し、15万人あるいはもっと減ってしまった時に、そのまま維持することは到底不可能です。将来をしっかりと見据えて、皆さんと意見交換をしながら備えてまいりたいと考えておりますので、私以外にも担当の職員が説明を申し上げる機会等多々あろうかと思いますが、積極的に御参会いただきますようお願いいたします。

本日は、お忙しい中お出かけをいただきましたことに、改めて感謝を申し上げます。まして御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。